

白山市立松任図書館

だより



3月の行事予定

★ 1階 展示コーナー

7Fアリスコーナー前

♪ すてきにエイジング

期間：～3月17日(日)

内容：楽しく健やかに年を重ねるためのヒントやアイデアを紹介している本を集めて展示しています。



♪ 「春風に誘われて～旅と鉄道」の本展

期間：3月21日(木)～5月6日(月・祝)

内容：新幹線県内全線開業にあわせ、鉄道に関する本や春のおでかけの参考になる本を集めて展示します。

正面展示

♪ 絵本に見る発見のはなし

(石川県立図書館ミニ巡回展)

期間：3月9日(土)～4月21日(日)

内容：自然科学の発見後に内容を改訂した「かがく絵本」の新旧の違いを比較展示します。



北口展示

♪ 科学道100冊 2023

期間：3月5日(火)～4月21日(日)

内容：科学に関する注目のトピックをテーマにした本や時代をこえて読み継ぎたい科学の良書などを展示します。



中央展示

♪ 発達障害を知ろう (共催：市発達相談センター)

期間：3月22日(金)～4月9日(火)

内容：4月上旬の発達障害啓発週間に合わせ、関連本を展示します。

★ ブックスタート

* 4ヵ月児健診のお子さんと保護者

会場：健康センター松任

内容：親子がらあうかけがえのないひとときを「絵本」を介して持ってもらうため、絵本入りバッグをお贈りします。



2024年3月号

2024年3月1日発行

編集・発行＝白山市立松任図書館

〒924-0872 白山市古城町305番地

電話(076)274-9877 FAX (076)274-5401

URL <http://lib.city.hakusan.ishikawa.jp>

e-mail:library@lib.city.hakusan.ishikawa.jp

★ 2階 こども図書館

♪ 「みどり色」の本展

期間：～5月2日(木)

内容：表紙が緑色の絵本や児童読み物などを集めて展示しています。



♪ 「おはなし会で読まれた本」展

期間：3月中旬～5月上旬(予定)

内容：2023年4月から12月までのおはなし会で読まれた本を展示します。



★ おはなし会 (会場：2階おはなしルーム)

♪ 0・1・2歳児向け

3月 6日(水)午前10時30分～ アリス文庫

3月13日(水)午前10時30分～ 図書館職員

☆3月20日(水・祝)午前10時30分～ ハローリトルワールド

3月26日(火)午前10時30分～ 松任おはなしの会

♪ 幼児向け

3月 2日(土)午前11時～ 金城短大幼児教育学科

☆3月 9日(土)午前11時～ ABCの会

3月16日(土)午前11時～ おはなしびわの会

3月23日(土)午前11時～ 松任おはなしの会

♪ 小学生向け

3月16日(土)午後2時30分～ 図書館職員

☆外国語のおはなし会



★ ボランティアデー

日時：3月5日(火)、16日(土)

午前9時～10時

場所：1階 ロビー

内容：返却資料の棚架と書架整理



イラストC. Y



展示コーナーから
ほんのおすすめ

365日 日本一周鉄道の旅

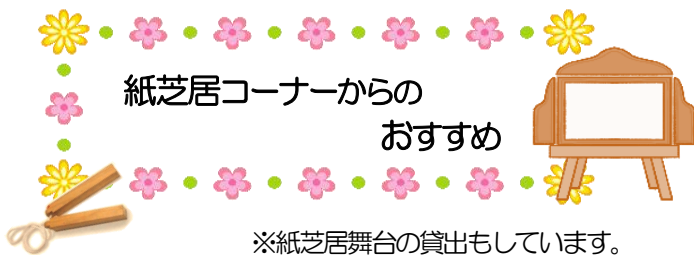
蜂谷あす美執筆 いろは出版 686.21 八

365日日替わりで日本各地の鉄道の風景を楽しむことができる写真集です。駅や街並みとともに映し出される列車の数々。四季折々の自然や年中行事なども織り込まれ、魅力あふれる風景が満載。解説に加えて「もっと旅が楽しくなる豆知識」の情報も紹介されており、旅気分を十分に味わうことができます。気になる場所を見つけたら、さっそく鉄道の旅へ出かけてみませんか。

旅のつばくろ

沢木耕太郎著 新潮社 915.6 サ

旅の風景を思い出すのはどんなときでしょうか。この本には、JR東日本の車内誌「トランヴェール」に連載されていたエッセイ41編が収録されています。本誌は座席の網ポケットに備えてあり、新幹線に乗った際に読むのが楽しみでした。1編あたりが心地よい文字数で読みやすく、ちょっとした時間におすすめです。軽やかで奥深く、旅の情景が浮かびます。もしかしたら旅の途中に読んだことがあるエッセイに再会できるかもしれません。装丁のスケッチ風のつばめもかわいらしいです。ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。



紙芝居コーナーからの
おすすめ

※紙芝居舞台の貸出もしています。

「はるだよ おきて」(8場面)

千世繭子脚本 あべ弘土脚本 童心社 C八

雪の中からちょっぴり顔を出しているのはだれ？雪の中ですやすや眠っているのは？風がほわんと暖かくなってそろりそろりと春がやってきました。「はるだよ おきて」の呼びかけに、つぎつぎ生きものたちが目覚めます。春の訪れのよろこびがあらわれる紙芝居です。

「はるのにおいがするよ」(12場面)

矢崎節夫作 鈴木幸枝画 教育画劇 C八

森の奥にあるおうちで目覚めたくまくん。窓を開けるとなんだかいい匂いがしてきます。くまくんが外へ出て「くんくんくん」と匂いのもとを探していると、なんとその匂いは、お散歩しているねずみのおかあさんと赤ちゃんたちのいい匂いなのでした。するとまた、どこからか別のいい匂いがきて、くまくんのいい匂い探しが続いてゆきます。春のいろいろないい匂いに心がうきうきしてくるおはなしです。

「くまくみちゃーん」(12場面)

すとうあさえ脚本 山本祐司絵 童心社 Cク

ふたごのねずみ、のんとねむのお隣に引っ越してきたくまのくまくみちゃん。のんとねむは、くまくみちゃんと一緒に莓つみに出かけますが、くまくみちゃんは道中に突然でんぐりがえしをしたり、川で水をはねあげたりして、のんとねむをふりまわします。でも、帰り道におこったトラブルがきっかけとなり、ふたりはくまくみちゃんの友達を思うやさしい心に気づくのです。

「くもくも もくもく」(12場面)

堀川真脚本・絵 童心社 Cク

青いお空にちいさな雲がぼっかり浮かんでいます。さあ、みんなで一緒に「くもくもくも」って言ってみましょう！「くもくもくもくも…もくもく!?」あれれ、雲がもくもくと大きくなりましたよ。さてこんどは、大きな庭に来ました。お池に何か隠れています。「にわにわにわ」と続けて言ってみましょう。隠れていたのはなんと!? 続きはぜひ紙芝居で…。さかさ言葉の「言葉あそび」が楽しい参加型の紙芝居です。

「松任図書館だより」は白山市立図書館ホームページ上でもご覧いただけます。